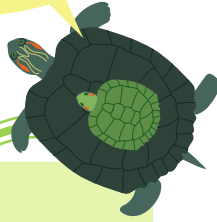


ミドリガメがほしくなったら...

# かめぐるみをつくらう

大ガメは約3時間、  
小ガメは約1時間で完成



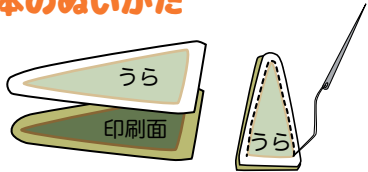
## 用意するもの

- ◇ **布**  
インクジェットプリンター用の  
プリント布（非接着タイプ・白色・  
綿100%）、A4判×3枚
- ◇ **糸** ミシン糸。大ガメは黒っぽい色、  
小ガメはクリーム色が Good !
- ◇ **手芸用わた**  
大ガメ： 60-80g  
小ガメ： 3-4g 程度
- ◇ **その他の小道具**  
縫い針、まち針、ハサミ、  
紙、えんぴつ、箸など



～プリント布～  
家電量販店や、手芸店で購入できます  
A4、2枚入りで500円程度

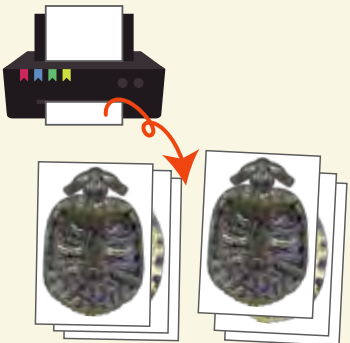
## 基本のぬいかた



◆ 印刷面どうしをあわせて、  
うら側を縫います。

- ◆ 糸は1本または2本取り。  
玉結びは大きめに。  
縫い目は2-3mm ぐらいの間隔で。
- ◆ 縫い始め・縫い終わりは1針返し縫い。
- ◆ 時々、印刷面を見て、縫い目から型紙  
の点線が見えていないか、皮膚の模様  
が合っているかを確認してください。

## 1. 印刷、型紙作り



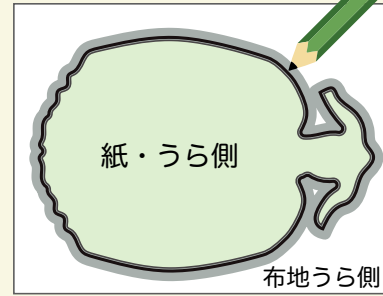
布 3枚 紙 3枚

型紙を<プリント布>と<紙>に  
それぞれ印刷します。



<紙>印刷面の赤い点線の内側を切り抜き、  
背甲・腹甲・手足・しっぽに分けます。

## 2. パーツ作り

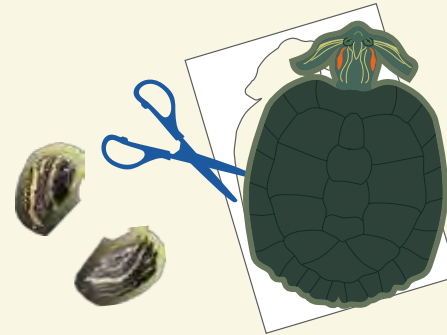


パーツごとに紙の印刷面と、布地うら側を重ねて  
印刷模様をあわせませす（光にすかしたりしてくだ  
さい）。

紙のふちをえんぴつでなぞり、布地うら側に線  
を描きます。

※ここで描いた線の上を縫います。

## 3. 布地の裁断



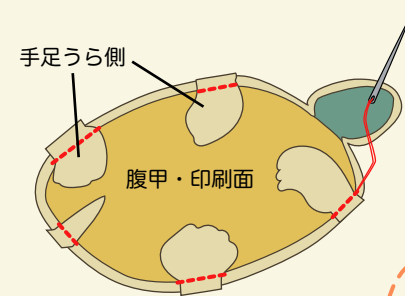
印刷面から見て、白い部分を切りおとします。  
背甲・腹甲・手足・しっぽに分けます。

ここに沿って切る  
(ぬいしろを残す)

ぬいしろ (着色部分)

印刷面

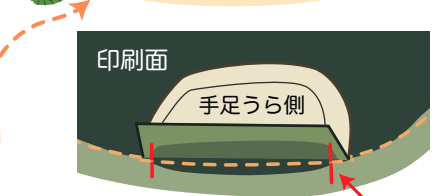
## 4. 手足等をつける



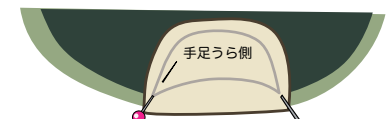
背甲・腹甲に手足としっぽを合わせ、  
1で描いた線の上を縫います。

※手足の左右を間違えないように！

## 布パーツの合わせ方

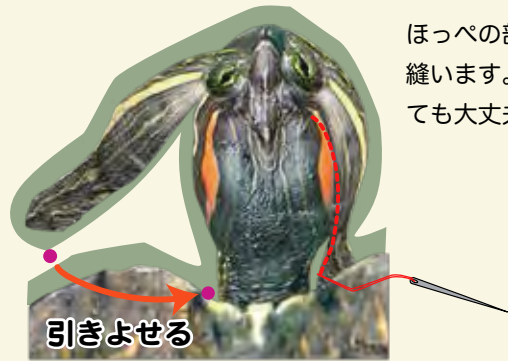


ぬいしろに印刷してある赤い線(合印)  
どうしをあわせ、交点をまち針で止めます。

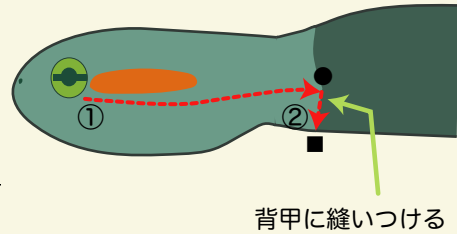


合印の交点をねらう！

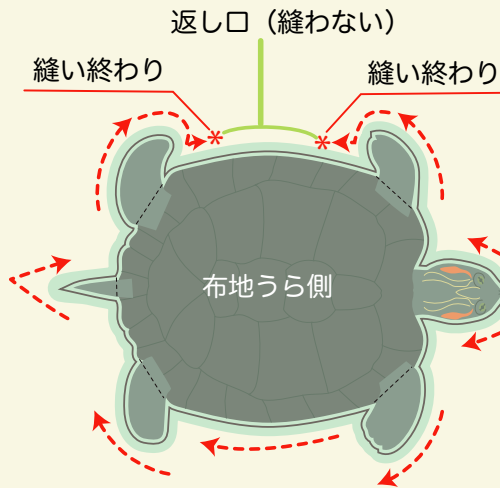
## 5. 顔をつくる



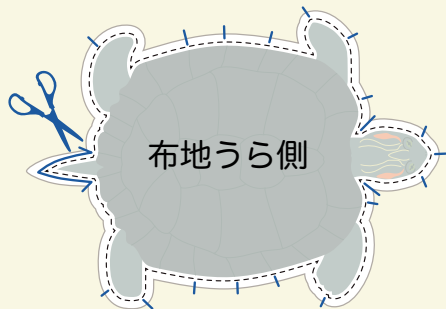
ほっぺの部分に首に引きよせ、①→●→②→■の順で縫います。縫いあわせるとき、皮膚の模様にも多少重なっても大丈夫です。



## 6. 全体を縫う



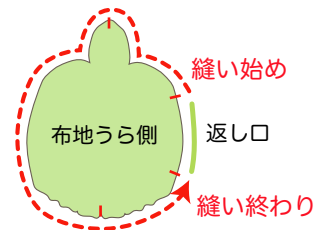
手足としっぽの付いた背甲と腹甲の印刷面どうしを合わせ、鼻先から左右それぞれに縫います。返し口は縫わないでおきます。



首の付け根や鼻先など角やカーブしているところのぬいしろに切り込みを入れます。しっぽのぬいしろを裁ち落とし、幅を小さくします。

※縫い目を切断しないように！

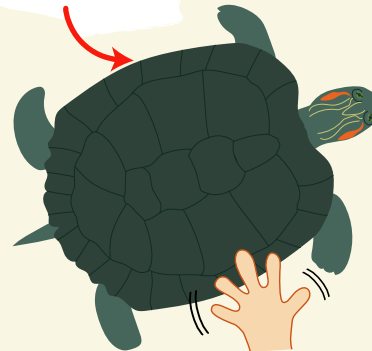
### 小ガメをつくる



背甲と腹甲の印刷面を重ね、合印を合わせて縫います。

## 7. わた入れ、完成！

手芸用わた



最後に全体を手でもんで、わたの偏りをなくしましょう



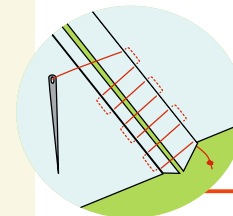
しっぽや手足はピンセットや箸でわたを押し込むと Good！

返し口からひっくり返します。

手足・頭・しっぽ・胴体の順で、わたを詰めます。

わたは、少めだとカメらしく扁平になります。多めだと、型くずれしにくくなります。

最後に、返し口を「コの字閉じ」で縫ったら、完成！



### コの字閉じ

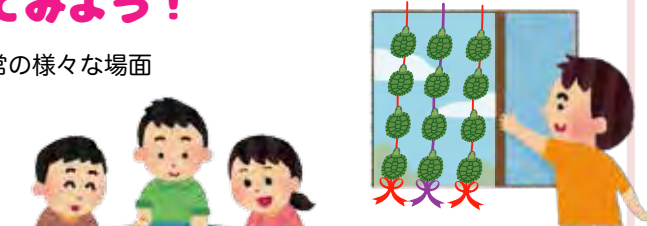
生地裏から糸を出し、都度引っ張りながらコの字に縫う

## こんな場面で使ってみよう！

小さいお子さんの環境学習や日常の様々な場面でご利用ください。



授業や観察会の学習教材



さわられる展示物



おやすみの時にも...